

第35回全国高等学校弓道選抜大会実施要項

1. 目的 高等学校教育の一環として、高等学校生徒に広く弓道競技の実践の機会を与え、技能の向上とジュニア層の育成とともに、相互の親睦を図る。
2. 主催 公益財団法人全日本弓道連盟 ・ 公益財団法人全国高等学校体育連盟
3. 主管 第35回全国高等学校弓道選抜大会愛知県実行委員会
4. 後援 スポーツ庁 ・ 愛知県 ・ 愛知県教育委員会 ・ 公益財団法人愛知体育協会
名古屋市 ・ 名古屋市教育委員会 ・ 公益財団法人名古屋市教育スポーツ協会
中日新聞社 ・ 愛知県高等学校体育連盟 ・ 公益財団法人日本武道館
5. 期 日 平成28年12月23日(金) ・ 24日(土) ・ 25日(日)
6. 会 場 日本ガイシホール
〒457-0833 愛知県名古屋市南区東又兵ヱ町5-1-16 TEL 052-614-3111
JR「笠寺駅」から徒歩3分
7. 競技種目 近的競技(坐射・的中制・直径36cm霞的)
8. 競技種類 団体競技・個人競技
9. 競技種別 男子の部・女子の部(団体・個人共)
10. 競技規定 公益財団法人全国高等学校体育連盟「弓道競技規則」ならびに大会要項による。

11. 大会日程

期 日	時 間	内 容	会 場
12月23日(金)	10:00	審判会議	役員室
	11:00	監督会議	ガイシフォーラム研修室
	13:00	開会式	日本ガイシホール 特設弓道場
	13:30	矢 渡	
	14:00	男子・女子個人予選	
12月24日(土)	9:00	男子団体予選	日本ガイシホール 特設弓道場
	11:20	女子団体予選	
	13:50	男子・女子個人準決勝	
	15:00	男子・女子個人決勝	
	個人決勝終了後	個人表彰式	
12月25日(日)	9:00 団体決勝終了後	男子・女子団体決勝トーナメント 閉会式(団体表彰式)	日本ガイシホール 特設弓道場

※上記の時間帯は予定であり、進行状況により変更がある。

12. 競技方法

(1) 団体競技

- ①予 選 1団体12射(各自4射1回)にて、的中数の上位から順次16チームを決勝進出とする。
- ②決 勝 1団体12射(各自4射1回)のトーナメント法で行う。
※決勝トーナメントの組合せは、抽選により決定する。
- ③同中競射 決勝進出決定および決勝トーナメントにおいて同中の場合は、1団体3射(各自1射)にて競射を行う。

(2) 個人競技

- ①予 選 各自4射1回を行い、男女とも3中以上の的中者を準決勝進出とする。

- ②準決勝 各自4射1回を行い、男女とも3中以上の的中者を決勝進出とする。
- ③決勝 射詰競射にて順位を決定する。射詰競射の5射目以降は、24cm 星的を使用する。
的中を逸した同位者は、優勝決定以外は遠近競射（36cm 霞的）で順位を決定する。

13. 競技における注意事項

(1) 団体競技

- ①選手登録 選手3名・補欠1名・監督1名とし、競技への出場は、参加申込書の登録順とする。
立番（立順）の移動は認めない。
- ②射場区分 予選は3人立×4射場、決勝トーナメントは3人立×2射場で行う。
- ③制限時間 1立7分以内とする。
ア) 行射時間は、進行委員の「始め」の合図で、計時委員が計時を開始する。
イ) 30秒前に予鈴を、制限時間超過を確認して本鈴を鳴らす。
ウ) 弦切れ、その他の事故が生じてても時間の延長はしない。
エ) 同中競射については、制限時間を設けない。
- ④その他 選手は四つ矢のほか替矢を準備すること。
決勝トーナメントにおける同中競射の1射目は、替矢を使用する。

(2) 個人競技

- ①選手登録 選手1名・監督1名とする。選手の変更は認めない。
- ②射場区分 予選、準決勝、決勝とも3人立×4射場で行う。
- ③制限時間 特に設けないが、「弦音打起し」を原則とする。
- ④その他 選手は四つ矢のほか替矢を準備すること。

(3) その他

- ①競技の服装は、弓道衣（白筒袖・袴・白足袋）とする。
- ②選手・監督の変更および交代については、「大会出場の手引き」に記載する。
- ③予選の立番は、実行委員会が抽選により決定する。

14. 表彰

(1) 団体競技（両種別共通）

- ①上位8校を表彰する。（優勝1校・2位1校・3位2校・5位4校）
- ②優勝校には、優勝杯を贈る。（次回大会で返還）
- ③技能優秀校を表彰する。

(2) 個人競技（両種別共通）

- ①上位8名を表彰する。
- ②技能優秀者を表彰する。

15. 参加資格

- (1) 各都道府県弓道連盟（以下「地連」）・各都道府県高等学校体育連盟に登録し、地連から選抜された団体および選手。（高等専門学校等を含む）
- (2) 平成28年度在籍学年が第1学年・第2学年であること。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) 転校生で、転校後6ヶ月未満の者は、出場できない。ただし、一家転住等の理由によりやむを得ない場合は所属する地連会長の承認を得ればこの限りではない。
- (4) 団体の編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。

16. 参加制限

- (1) 各都道府県は、両種別とも団体競技は1団体、個人競技は2名とする。
- (2) 北海道は、南地区と北地区に分け、両種別とも団体競技は1団体、個人競技は2名とする。
- (3) 開催地は、(1)のほか両種別とも団体競技は1団体、個人競技は2名が出場できる。

(4) 前年度の優勝校および技能優秀校は、別枠で団体競技に出場ができる。

17. 参加申込

(1) 申込方法

①データ (E-mail) による申込み

全日本弓道連盟 → 地連 → **出場校 (必要事項入力)** → 地連(参加資格確認)

→ 全日本弓道連盟 (データによる申込受付完了)

- ・出場校は、所定の申込書データに必要事項を入力の上、所属する地連事務局にデータを送信すること。
- ・地連事務局は、そのデータを控えとし、取り纏めたデータを下記宛に送信すること。

②紙 (郵送) による申込み

出場校 (①の申込書に必要事項入力後 1 枚印刷し校長印押印)

→ 全日本弓道連盟 (紙による申込受付完了)

- ・出場校は、所定の申込書データに必要事項を入力・印刷の上、所属する学校長の認証を受け、下記申込先へ郵送し申し込むこと。

③注意事項

- ・地連を経由し、E-mail 送付を行うことで、地連会長の認証とし、会長印の押印は省略する。
- ・①データ (E-mail) 申込み、②紙 (郵送) 申込みの両方を確認後、申込み完了とする。

(2) 申込先 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内
公益財団法人 全日本弓道連盟 全国高等学校弓道選抜大会係 宛
TEL: 03-3481-2387 FAX: 03-3481-2398
E-mail: taikaikanri@kyudo.jp

(3) 申込期限 平成28年11月24日(木) 必着(厳守)

18. 参加料 無料

19. 宿泊 宿泊案内は、後日、業者より連絡する。

取扱業者 名鉄観光サービス株式会社 名古屋教育旅行支店
〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目24番8号 (EME 名古屋ビル)
Tel 052-561-6681 FAX 052-561-6680
担当者 後藤 真

20. 注意事項

- (1) 競技中の疾病・傷害などの応急手当は主催者側で行うが、その他の責任は負わない。
- (2) 引率者は、学校長の認める当該校の教職員とする。
- (3) 監督は、学校長の認める指導者であること。監督が外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に加入していることを条件とする。
- (4) 開会式・閉会式の服装は、弓道衣(白筒袖・袴・白足袋)もしくは制服とする。
- (5) 公式練習(12月22日(木))の時程・会場・受付方法などについては、「大会出場の手引き」に記載する。
- (6) 参加者を対象に主催者で傷害保険に一括加入する。
- (7) 参加者は健康保険証を持参のこと。
- (8) 参加者はスポーツ安全保険に加入することが望ましい。
- (9) 参加者は「大会出場の手引き」を周知すること。

21. 参加申込書に記載される個人情報の利用目的について

参加申込書の提出により、以降の関係資料について下記取り扱いの旨、承諾を得たものとする。

なお、下記(2)に関して、不同意の場合は、その旨を主催者に申し出ること。

- (1) 大会プログラムならびに事務連絡文書への記載。(学校名、氏名、学年、段位、写真)
- (2) 大会結果報告として、関係団体宛文書および月刊『弓道』・『高校弓道マガジン』・主催者ホームページへの掲載。(学校名、氏名、学年、段位、写真)
- (3) 報道機関、写真業者等の写真撮影とその掲載等については、主催者は関知しない。関係各法令を遵守する義務は、写真撮影者にあることを主張する。